

取組事例

(**所定外労働削減**)・年休取得促進・限定正社員・(**朝型の働き方**)・テレワーク)



企業名：株式会社オプト	所在地：東京都千代田区
社員数：1,349名	業種：専門サービス業

取組の目的：

COOの提案により「いい会社プロジェクト」が2013年8月からスタート。COO、執行役員1名、事務局2名、各職場推薦者ら約11名で構成される組織で、いい会社にしていくための会議を月に一度実施し、改善施策を実行する。時間単位の年次有給休暇制度もここで提案され、2015年4月から導入予定。

取組の概要：

○「残れナイン」による所定外労働時間の削減

長時間労働削減の課題解決のため、「残れナイン」という取組を始めた。これは、役員、本部長、いい会社プロジェクトメンバーの3名体制で、20:40から全フロアを回り、退社の声かけを行う。21:00に各フロア全員の退社を見届けて終了する。スタートから2ヶ月は毎日実施し、現在は週一回の実施となっている。

○「朝パン」の配布

定時は9:30~18:00であるが、夜残業するのであれば、朝に効率的に働いてほしいとの考えで、早めに出勤した社員にインセンティブを与えるために8:45から「朝パン」の配布を始めた。2015年1月からは「モーむす（モーニングおむすび）」と称し、おむすびの配布に変更が決定。

○短時間勤務制度

介護、私病、子育て（12歳まで対象）、個人の勉強（スキルアップ）などを行っている者が対象。9:30~13:15が最短で、1時間単位で調整可能。

○在宅勤務

試行的に在宅勤務を進めており、管理業務、オペレーション担当は、週1回でトライアル中。時短社員は週1~5の範囲で利用可能（上長と相談のうえ）

○年次有給休暇取得促進の取組

現在の取得率は55%。特に営業職は取りにくい状況。2015年からは管理職の人事評価に部下の年次有給休暇の取得状況を加える予定。また、従業員満足度調査（ES調査）も実施し、これも管理職の人事評価の一部とすべく、現在アンケート調査の設計を行っている。

○リフレッシュ休暇

3年に1度、リフレッシュ休暇として年次有給休暇とは別に有給の特別休暇（連続10日間）と、現金3万円を支給している。取得期間は4月～3月の間で本人自らが設定するようになっている。

現状とこれまでの取組の効果：

○「残れナイン」による残業者数の推移

4～5月は毎日実施していたが、6月からは定着してきたので週1回の実施。この取組で月60時間超えの所定外労働を行った者は2014年7～9月の昨年対比で、約3分の1に減少。

○リフレッシュ休暇の取得率

取得率はほぼ100%。年度の折り返しである9月に取得率を調査し、上司に伝えることで取得促進を図っている。

(H27.1)